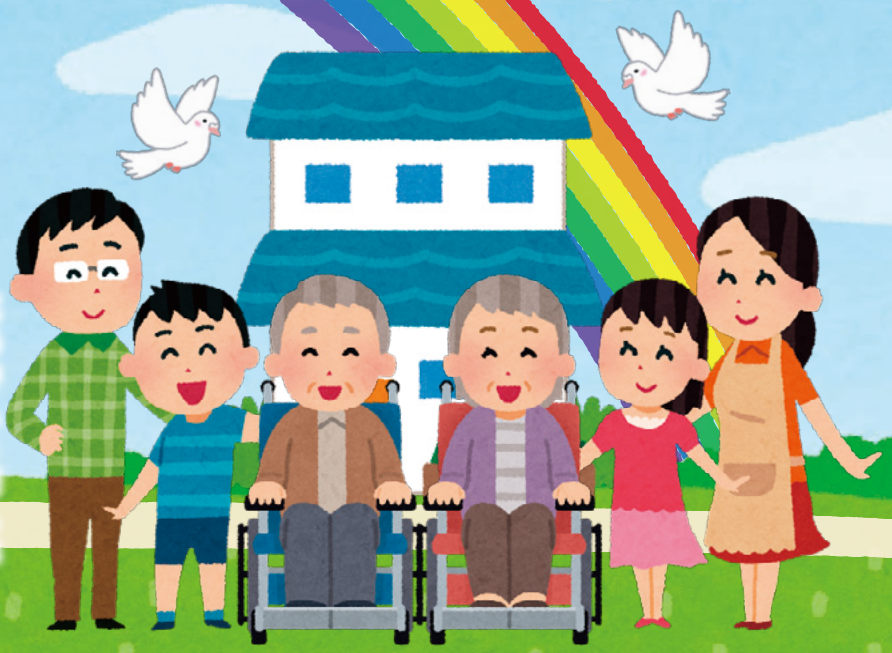
中区地域包括ケア推進フォーラム

ーテーマー

この街で最期まで 安心して暮らすために ～私たちができること～



厚生労働省では、「最期まで我が家で暮らしたい」という多くの方の思いを大切に、できる限り住み慣れた地域で療養することができるよう、地域包括ケアを推進しており、ここ中区でも在宅医療を推進するために医師、歯科医師、薬剤師、看護師、介護支援専門員などが連携してその取組みを行っております。このたび、その一環として、5月21日(日)に「中区地域包括ケア推進フォーラム」を開催します。超高齢社会を迎えた今日、一市民として、家族として、地域として何ができるのか一緒に考えてみませんか。皆さまのご参加をお待ちしております。

地域包括ケア　検索

日時 平成29年 **5月21日(日)** 10:00～11:30 受付9:30～

場所 広島国際会議場 コスモス (広島市中区中島町1-5)

無料 先着200名

基調講演

「この街で最期まで 安心して暮らすために ～私たちができること～」

講師 竹内 啓祐先生
小坂内科医院院長、広島大学客員教授

特別講演

「豊かな人生とともに。わたしの心づもりを考える ～アドバンスケアプランニング～」

講師 有田 健一先生
三原赤十字病院呼吸器科医師
広島県地域保健対策協議会終末期医療のあり方検討特別委員会委員

●シンポジウム「あなたの安心を支える～“在宅医療”ができること～」　座長：竹内　啓祐先生

シンポジスト

医師：髙橋 浩一
折口内科医院院長
「かかりつけ医ができること」

歯科医師：小松 大造
ア歯科小松診療所院長
「歯科医師ができること」

看護師：森山　薫
広島赤十字・原爆病院看護副部長
「訪問看護ができること」

一般市民：吾郷 栄子
在宅療養中のご家族
「家族の立場から」

参加費 無料 ※事前申込み必要 ※先着200名様　**申込方法** 裏面の申込書に記入後、FAX（082-504-6685へ）でお申込み下さい。

申込期限 平成29年5月10日まで ※期限前でも定員に達した場合は締め切らせていただきます。

●主催・お問合せ先
広島市中区地域保健対策協議会 〒730-0051 広島市中区大手町4-1-1-2F　TEL082-504-6681　FAX082-504-6685

中区地域包括ケア推進フォーラム プログラム

5月21日(日)（受付9:30～）

●開会挨拶　広島市中区地域保健対策協議会　会長　正岡　亨

●基調講演

「この街で最期まで安心して暮らすために ～私たちができること～」

講師 竹内 啓祐先生
小坂内科医院院長、広島大学客員教授

●特別講演

「豊かな人生とともに。わたしの心づもりを考える ～アドバンスケアプランニング～」

講師 有田 健一先生
三原赤十字病院呼吸器科医師、広島県地域保健対策協議会終末期医療のあり方検討特別委員会委員

●シンポジウム　「あなたの安心を支える～“在宅医療”ができること～」

医師:髙橋 浩一
折口内科医院院長
「かかりつけ医ができること」

歯科医師:小松 大造
ア歯科小松診療所院長
「歯科医師ができること」

看護師:森山　薫
広島赤十字・原爆病院看護副部長
「訪問看護ができること」

一般市民:吾郷 栄子
在宅療養中のご家族
「家族の立場から」

参加お申込み　FAX 082-504-6685　　締切：5月10日

お名前	〒	住　所	連絡先（TEL・FAX）

記入されましたら、そのままFAX送信ください　**FAX 082-504-6685**

広島市中区地域保健対策協議会（TEL082-504-6681）